

東ト協
29年度

通常総会

協会改革へ 『10の施策』推進

東京都トラック協会(千原武美会長)は6月23日、千代田区の帝国ホテルで平成29年度通常総会を開催し、28年度事業報告と収支決算、役員の一部選任などを原案通り承認した。東ト協は創立50周年を迎えた昨年、協会の基本理念・基本戦略を制定したが、千原会長は総会あいさつ(別掲)で、改めて「公共の福祉に寄与することなくして、社会的地位の向上は実現できない」と強調。その上で、会長就任に際して掲げた『10の施策』に基づき協会改革を進め、「協会経営への転換を加速させていく」と述べた。

総会は基本理念とともに、会長はまず、最近の経営に、スローガンとして「運送コストに見合った適正運賃の收受」など8項目を掲げ開催。新たに大きな経営課題になってきた「働き方改革による労働力確保及び人材の育成」を掲げた。あいさつに立った千原



平成29年度通常総会
一般社団法人 東京都トラック協会

災害時の広域 応援協定締結

関東協

さらに、『10の施策』の一つに掲げる人材力支援事業や、今年度から新たに実施する「東ト協ベストドライバーコンテスト」に言及。基本理念に基づき、協会改革に向けた各種事業を体系的に展開するとした。

あわせて、行政が取引条件の改善などに向けた政策を推進する中、これを契機として、適正運賃收受など業界課題への取り組みを呼びかけた。

総会議案としては、28年度事業報告と収支決算、公益目的支出計画実施報告書、および役員の一部選任を承認。引き続き報告事項として29年度事業計画と収支予算案を承認した。

総会後、今年度第2回理事会を開催。総会で承認した役員の一部選任を踏まえ、常任理事と本務事務局の常務理事の選任、評議員の委嘱、役員待遇の選任、および定款第22条第5項に定める「専務理事に事故あるときの職務代行順位」について、原案通り承認した。

代行順位は山崎正・西澤康雄・加藤直樹・並木勝市各常務理事の順とする。なお、総会には関係行政の来賓各氏が出席し、あいさつした。

(5面掲載)

千原会長 総会あいさつ

(要約)

東ト協は昨年度、協会の基本理念(基本戦略)として、「公共の福祉に寄与」「貨物自動車運送事業の社会的地位の向上」を定めるとともに、協会改革のための『10の施策』

「協会経営」さらに加速 業界の「明るい未来」へ

味から、東ト協は今後、公共の福祉に寄与することを第一に考え、活動していく必要があると考

そうした意味から、東ト協は今後、公共の福祉に寄与することを第一に考え、活動していく必要があると考

する万全な対応が急務となつています。このため関東トラック協会では、各都県の協会が広域応援協定を締結することになり、今年9月8日開催の関ト協事業者

大会で、調印式を行うこととしています。また今年度から、新たな事故防止への取り組みとして、ドライバーコーダーなどを活用した「東ト協ベストドライバーコン

さらに労働時間の見直しについては、トラック業界は(規制適用が)猶予されることとなりま

今後は、二つの基本理念を東ト協の旗印として大きく掲げ、戦術面としての各種事業を体系的に展開し、「協会運営から協会経営への転換」を加速させていきます。

会員の皆様と力を合わせて課題を解決し、業界の明るい未来を目指していく所存です。

の拘束時間は5時間30分も削減されたわけですが、高い成果を上げた成果を上げるには、荷主の皆さんの協力が不可欠」と強調

安倍首相 運送業の取り組み評価 「荷主の協力が不可欠」

政府は6月21日、首相官邸で第2回「生産性向上国民運動推進協議会」を開催し、トラック運送業などに

中から山梨・長崎両県の取り組みが報告された。安倍首相はあいさつの中で、特に山梨県の取り組み(一貫パレット輸送)と受付予約による着荷主における荷待ち・荷役時間の短縮に言及。

政府は6月21日、首相官邸で第2回「生産性向上国民運動推進協議会」を開催し、トラック運送業などに

中から山梨・長崎両県の取り組みが報告された。安倍首相はあいさつの中で、特に山梨県の取り組み(一貫パレット輸送)と受付予約による着荷主における荷待ち・荷役時間の短縮に言及。

第2回 生産性向上 国民運動推進協議会 政府

政府は6月21日、首相官邸で第2回「生産性向上国民運動推進協議会」を開催し、トラック運送業などに

軽油の価格

購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込み)。

軽油価格	平均
☆スタンド	97.6円
☆ローリー	87.9円
☆元売り発行カード	99.3円
☆ディーラー発行カード	93.7円

10当たりの軽油価格
5月分
(東ト協調べ)

国交省、標準運送約款改正で意見募集
トラック輸送、省エネ化事業の公募
東ト協、ロジ研・女性部各通常総会
関運局長・29年陸運功労者表彰
東ト協連、第38期通常総会を開催

7 6 4 3 2

古紙・パルプ含有率80%再生紙を使用

国交省 標準運送約款の改正案 意見募集7月9日まで



標準運送約款の改正案
意見募集7月9日まで

国土交通省自動車局は、トラック運送関連業務の料金について、運賃とは別立てで収受すべきことを明確化するため、標準貨物自動車運送約款(告示)などを一部改正(告示)などを一部改正することに伴い、改正案に対する意見募集を行っている。意見提出の期間は7月9日まで。

具体的には標準運送約款の一部改正し、待機時間料および積込料「取卸料」の収受を規定。附帯業務の内容について、「横持ち」「縦持ち」「棚入れ」「ラベル貼り」「はい作業」を追加し、明確化する。

また、「トラック運送業における下請・荷主適正取引推進ガイドライン」の一部改正、および新たに発出する貨物課長通達により、「運賃」について「貨物の運送(場所移動)及び、運送に必要な定型的な積付け業務」の対価とすることを規定する。

同省では「トラック運送業の適正運賃・料金検討会」で、その収受方針について検討。その結果、約3割の事業者が附帯業務料や車両留置料(待機時間料)などを十分に収受できていない状況にあることから、運賃と料金の範囲を明確化し、運賃とは別立てで料金を収受できる環境を整備する必要があるとされた。

これを踏まえ、今回標準運送約款などを一部改正することにした。今後、意見募集を経て7月に標準運送約款などの改正を公布し、周知期間などを置いて10月に施行する方針。

また、自動運転技術に關しては今年度から、高速道路の合流部における自動運転に必要な交通情報について、道路側から情報提供する仕組みを検討する方針。

また、自動運転技術に關しては今年度から、高速道路の合流部における自動運転に必要な交通情報について、道路側から情報提供する仕組みを検討する方針。

国交省 トラック隊列走行 事業化要件など検討へ

自動運転戦略本部

国土交通省は6月8日、第3回自動運転戦略本部会合を開催し、自動運転の実現に向けた今後の取り組み方針などをまとめた。それによると、トラック隊列走行に關しては、事業として成立し、継続可能な要件や枠組みについて、今後、具体的な検討を進める方針だ。

同省では物流の生産性向上に向けたプロジェクトとして、自動運転技術の活用により、平成32年度に高速道路で後続無人のトラック隊列走行の実現を目指している。

このため、トラックメーカーに車両の技術開発を促すとともに、隊列走行の事業化に必要な要件や枠組みに關して、5月から大手トラック運送事業者やメーカーにヒアリングを実施した。

このヒアリング結果などを踏まえ、隊列走行の編成数や走行車線、事業形態など具体的な将来像について今後、検討を進める方針だ。

これと並行して、今年2月に政府の「未来投資会議」がまとめた実行計画に基づき、車両技術の開発やインフラ面などの事業環境について検討を進めることにしている。

物流の生産性向上に向けては、同省は28年11月から新東名高速道路で、1台で大型トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」実験を実施中。今年度末を目標にその実験結果を取りまとめ、本格導入に向けた条件などについて検討する。

また、自動運転技術に關しては今年度から、高速道路の合流部における自動運転に必要な交通情報について、道路側から情報提供する仕組みを検討する方針。

政府 「未来投資戦略」 隊列走行など 実現めざす

政府は、6月9日に開催した臨時閣議で「未来

新・安全プラン 7月に公表予定

国土交通省自動車局は6月21日、平成29年度第

回閣議

この中で、情報社会に続く新しい社会「Society 5.0」(人類史上5番目の新しい社会)に向けた戦略の一環として、「移動革命の実現」を挙げ、トラック隊列走行などを盛り込んだ。

新安全プランは、政府の「第10次交通安全基本計画」に対応し、計画期間を今後4年間とする方針。

最終案に關しては、6月28日に開催する予定の第2回「事業用自動車に係る総合的安全対策検討委員会」で検討し、これを踏まえて7月に新安全プランを策定し、公表する予定。

国交省・経産省 物流施策大綱 有識者検討会

国土交通省と経済産業省は6月15日、第7回「総合物流施策大綱」に関する有識者検討会を開催し、次期物流施策大綱(2017~2021年)策定に向けた提言案を審議し、大筋で了承した。提言案6項目は次の通り。

「提言1」サプライチェーン全体の効率化・価値創造に資するとともに、それ自体が高い付加価値を生み出す物流への変革。①連携・協働による物流の効率化、②連携・協働を円滑化するための環境整備(スマートサプライチェーンの構築に資する環境整備)、③アジアを中心としたサプライチェーンのシームレス化・高付加価値化

「提言2」物流の透明化・効率化とそれを通じた環境問題に備える

「提言3」ストック効果発現等のインフラ機能強化による効率的な物流の実現①モーターコネクットの強化等による輸送効率向上、②道路・海上・航空・鉄道の機能強化、③物流施設の機能強化、④物流を考慮した地域づくり

「提言4」災害等のリスク・地球環境問題に対応するサステイナブルな物流の構築①災害等のリスクに備える、②地球環境問題に備える

「提言5」新技術(IoT、T、BD、AI等)の活用による「物流革命」①新サービスと対価との関係の明確化を図る、②透明性を高めるための環境整備を進める、③付加価値を生む業務への集中・誰もが活躍できる物流への転換

「提言6」人材の育成・物流への理解を深めるための国民への啓発活動等①物流現場の多様な人材の確保や高度化する物流システムのマネジメントを行う人材の育成等、②物流に対する理解を深めるための啓発活動

次期大綱策定へ提言

3回「自動車運送事業に係る交通事故対策検討会」を開催し、次期「事業用自動車総合安全プラン」について審議し、最終案を取りまとめた。

最終案に關しては、6月28日に開催する予定の第2回「事業用自動車に係る総合的安全対策検討委員会」で検討し、これを踏まえて7月に新安全プランを策定し、公表する予定。

新型定期預金 マイナーベスト

- 有利な金利設定
- 固定金利の半年複利
- 1年、2年、3年から期間が選べる
- お預け入れは50万円から

■ お問合せ・資料のご請求は
テレホンバンキングセンター (平日9:00~17:00、銀行休業日を除く)

0120-299-233

■ 詳しくはホームページで
<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

本店営業部 〒104-0028 中央区八重洲2-10-17 TEL: 03(3246)9080	新宿支店 〒160-0023 新宿区西新宿1-22-2 TEL: 03(3340)1551	押上支店 〒130-0002 墨田区業平3-10-8 TEL: 03(3624)1161
東京支店 〒105-0012 港区芝大門2-12-18 TEL: 03(3437)1231	池袋支店 〒171-0022 豊島区南池袋1-21-10 TEL: 03(3988)6311	深川支店 〒135-0042 江東区木場5-11-17 TEL: 03(3642)7131
大森支店 〒143-0016 大田区大森北1-1-10 TEL: 03(3763)1251	上野支店 〒110-0005 台東区上野1-10-12 TEL: 03(3834)0111	八王子支店 〒192-0081 八王子市横山町2-5 TEL: 042(646)3131
渋谷支店 〒150-0002 渋谷区渋谷2-17-5 TEL: 03(3486)6511	神田支店 〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-3-12 TEL: 03(3254)6811	

運輸 点描

次期物流大綱への提言

政府は今夏を目途に、平成29年から5年間の対象期間とする、次期総合物流施策大綱を閣議決定する予定だ。国土交通省と経済産業省の有識者検討会が、先に提言案をまとめたが、その中で物流分野の労働力確保に向け、健全な市場メカニズムを機能させる必要があると指摘。提供するサービスと対価との関係を明確化し、運送に対する対価(運賃)と運送以外に対する対価(料金)を、区分して収受する取り組みを進めることを提言した。

次期物流大綱は、人口減少下における初めての物流大綱となる。有識者検討会の提言では、物流の生産性を大幅に向上させてニーズの変化に的確に対応し、効率的・持続的・安定的に機能を発揮する「強い物流」を実現していく必要がある、と危機感を示している。

具体的提言の一つとして、物流の透明化・効率化とそれを通じた働き方改革の実現を挙げた。

物流が途切れることなく、社会インフラとしての機能を果たすためには、物流業界が安定的にサービスを提供

できる、適切な競争環境を整備する必要がある。つまり、物流サービスはもはや、湯水のよりに使える「タダのサービス」ではないということだ。提言では、利用する側も含めて関係者間の連携・協働が必要であるという意識改革を進めていくことが重要とした。

具体的には、国土交通省自動車局貨物課が先頃打ち出した、荷待ちや積み込み・取り降ろし、付帯業務などのコストが、取引価格に適正に反映されるような取り組みを進めることが重要と指摘している。

適正なサービス対価収受へ 荷主と協働し取引見直しを

内容との関係を明確にし、運賃とは区分して収受する取り組みを進める必要があるとしたものだ。

提言ではさらに、透明性を高めるための環境整備の必要性を指摘。契約書面化の推進や多重下請け構造の是正を通じて、取引の透明性を高めることで、独占禁止法や下請代金支払遅延等防止法を遵守した取引が、徹底されるような環境整備を進めることを求めた。

こうした取引の適正化を進め、無償サービスの料金を通じて働きやすい環境づくりも後押しする。付加価値を生む業務の比率が高まれば、人材が定着し活躍の場も広がることになる。

その主な取り組みが、荷待ち時間や荷役時間の短縮による稼働率の向上だろう。トラック予約受付システムなど運行管理システムの導入、輸送と荷役の業務分離、荷役の迅速化などを通じて、荷待ち時間や荷役時間を短縮し、時間当たりの生産性や収益性を向上させる必要がある。

あえて指摘すれば、これまで荷主企業などは、トラックを「タダ」で待たせすぎたといえよう。手待ち時間はトラック事業者にとっても生み出さず、トラック輸送の生産性を押し下げる大きな一因となっている。

提言では、こうした

取り組みについて、好事例をまとめた手引書などを活用して、普及を図る方針を打ち出している。

今回、関係者が物流サービスに強い危機感を抱きつつかつとなつた、宅配サービスの再配達問題も同じだ。提言では、宅配サービスを持続可能なものとするため、「消費者を含めたコミュニケーションの強化、受け取り方法の多様化などの環境整備に取り組み必要がある」と指摘している。

今回で第6次の策定となる総合物流施策大綱だが、ようやく社会において、物流の存在感が増してきたようだ。(ジャーナリスト 伊集院 豪)

国交省・経産省 トラック輸送の省エネ推進へ

国土交通省と経済産業省資源エネルギー庁の連携事業として、平成29年度「トラック輸送における省エネ推進事業」が実施される。これに伴い、執行団体のパシフィックコンサルタンツは、7月後半に同事業の公募を行う予定。

具体的には、荷主企業との連携を要件に、トラック運送事業者に対して、車両動態管理システム導入に要する経費(設備費)の一部を補助し、事業者と荷主が共同で行う、同システム活用による輸送の効率化を支援する事業。

実証事業として、車両動態管理システムの導入・活用により、1%以上の省エネ効果を実現することが補助の要件。



7月後半に公募

動態管理システム導入に補助

補助対象は車両動態管理システムの車載器で、GPS位置情報取得で、E.M.S(エコードライブ管理システム)・デジタルタコグラフ機能を備えるものが対象。補助率は、①クラウド型車載器(運行中にデータを送受信)2分の1以内、②メモリーカード型車載器(データの送受信を行わず、メモリーカードなどにデータを記録)3分の1以内。

対象事業者は①貨物自領の詳細は、執行団体の申請手続きなど公募要領の「実施されるもの」を参照。

国土交通省自動車局は、6月8日付で「貨物自動車運送事業輸送安全規則の解釈及び運用について」の1部改正について、安全政策課長・整備課長の連名で通達した。

輸送安全規則の改正により、「乗務等の記録」として、荷待ち時間(待機

国交省

荷待ち時間の記録義務化で通達改正

待機時間について、集荷地点などへの到着時間から出発時間までのうち、荷積みや荷降ろし、付帯作業などの「業務及び休憩に係る時間を控除した時間」とし、待機時間が30分未満の場合、記録を省略できることにした。また、荷主の都合による待機時間に関して、「事業者としての運行計画又は運行指示によらぬもの」と規定した。

改正通達は、輸送安全規則の改正とともに7月1日から施行する。

物流総合効率化補助事業を募集

国交省

国土交通省総合政策局は、平成29年度「モーダルシフト等推進事業」の第1次募集を行っている。受付期間は7月21日午後5時まで(必着)。

温室効果ガスの排出削減や流通業務の省力化などにより、持続可能な物流体系の構築に向けて、

荷主企業・物流事業者など関係者が構成する協議会を対象に、その取り組みに対して補助し支援するもの。補助予算額は4000万円。

対象事業と補助率は、物流総合効率化法に基づく①総合効率化計画策定事業/定額補助/上限2000万円、②モーダルシフト推進・幹線輸送網集約化推進各事業/最大2分の1補助/上限500万円。

補助対象事業者は、8月後半以降に認定する予定。なお、詳細は、国交省ホームページを参照(交付要綱や実施要領、申請書類などを掲載)。

東労局

適正な健康情報 取り扱いを通知

東京労働局は、6月13日付で「雇用管理分野における個人情報のうち健康情報を取り扱うに当たつての留意事項について」を通知し、徹底するよう求めた。改正個人情報保護法の施行などを受けて、従来通り適正に取り扱うよう通知したもの。

流通経済大学

全ト協推薦AO入試 志願者を募集

流通経済大学は、平成30年度の全日本トラック協会推薦による入試(AO入試)志願者を募集している。

▽募集学部 経済学部・社会学部・流通情報学部・社会学部・法学部・スポーツ健康科学部

▽出願資格 ①流経大を第一志望とする高校卒業生と30年3月卒業見込みの者 ②各都道府県トラック協会会員の関係者

▽AO入試のプロセス ①流経大入試センターに、電話で全ト協推薦枠によるAO入試出願の旨を伝え、オープンキャンパスへの参加を申し込む。(龍ヶ崎キャンパス、0297・60・1156)

②参加後「志望理由」(最大297・60・1156)を提出し、受験申請書を受験申請する。

※詳細は、同大学ホームページを参照。

▽問い合わせ先 流通経済大学入試センター (龍ヶ崎キャンパス、03359・4137)に「全ト協推薦枠」に「全ト協推薦枠」を提出し、受験申請書を受験申請する。

▽出願期間 8月1日～12月5日/全5週間

東京都トラック協会の会員は、AOエントリー受付完了後、東ト協教育研修部(03・3359・4137)に「全ト協推薦枠」を提出し、受験申請書を受験申請する。

料金支払だけから、運転支援へ



予約受付中!

矢崎エナジーシステム 特約販売店 世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600 板橋(営) 03-5916-3557 ホームページ http://www.setagaya-yss.co.jp E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

東ト協 ロジスティクス研究会

29年度 通常総会

協会の将来像 具現化へ

「が本部・支部の要職に就くなど、協会を動かす推進力となっている」と指摘した上で、「ロジ研をはじめ三組織の活動は、支部・支部長の支援や応援がなければ成り立たない。連携・協力のものと全力で取り組んでいきたい」と述べた。

このため、業界が直面する課題や問題の調査研究の課題や問題点などについて調査研究し、シンポジウムで発表するほか、国土交通省や警視庁、東京都など関係行政との勉強会を開催し、情報交換を推進する。

また、物流政策に関する情報の収集・分析、研究開発事業への参画・支援などを行う。総会では、来賓として東京運輸支局の秋山泰隆次長をはじめ、女性部の原玲子本部長や青年部の結城賢進本部長があいさつした。なお、総会後に懇親会を開催した。

「使命の継続」 統一テーマに活動



東ト協は、6月23日に開催した平成29年度通常総会において、役員の一部選任を承認した。常務理事に加藤・並木氏が選任された。東ト協は、6月23日に開催した平成29年度通常総会において、役員の一部選任を承認した。常務理事に加藤・並木氏が選任された。



並木氏



加藤氏

東ト協は、6月23日に開催した平成29年度通常総会において、役員の一部選任を承認した。常務理事に加藤・並木氏が選任された。東ト協は、6月23日に開催した平成29年度通常総会において、役員の一部選任を承認した。常務理事に加藤・並木氏が選任された。

東ト協 29年度 通常総会

東ト協女性部(原玲子本部長)は6月13日、東ト協総合会館で平成29年度決算と29年度事業計画・予算などを審議・承認した。

さらに、業界課題の克服に向けて「本音でもの言う女性部として、協会活動を後押ししていきたい」と述べた。

さらに、各種研修活動や交通遺児援助活動、社会福祉活動などに取り組む。加えて、全ト協の女性部会設立に対応して、関東ブロックにおける女性組織設立の促進に取り組むとともに、全国の女性組織との交流を図り、女性経営者ネットワークの構築を目指す方針。

東ト協は6月13日、東ト協総合会館で、女性部総会に先立ち、第39回女性物流セミナーを開催した。また加藤氏は、ラオスでの活動に必要なドクターの購入に当たり、東ト協三組織などから寄附が寄せられ、感謝の意を示した。

東ト協は6月13日、東ト協総合会館で、女性部総会に先立ち、第39回女性物流セミナーを開催した。また加藤氏は、ラオスでの活動に必要なドクターの購入に当たり、東ト協三組織などから寄附が寄せられ、感謝の意を示した。



全ト協女性部会発足へ さらに交流活動を推進

全ト協女性部会が発足し、交流活動を推進する。また、女性部とともに東ト協の「三本の矢」の役割を担うロジスティクス研究会、青年部との連携を強め、協会の方針や事業活動の推進に協力するとともに、

武美会長があいさつし、「運送業務は女性が活躍できる職業であり、そのための職場環境を整えていく」と述べた。また、

武美会長があいさつし、「運送業務は女性が活躍できる職業であり、そのための職場環境を整えていく」と述べた。また、

武美会長があいさつし、「運送業務は女性が活躍できる職業であり、そのための職場環境を整えていく」と述べた。また、

第39回 女性経営者 物流セミナー開催

東ト協は6月13日、東ト協総合会館で、女性部総会に先立ち、第39回女性物流セミナーを開催した。また加藤氏は、ラオスでの活動に必要なドクターの購入に当たり、東ト協三組織などから寄附が寄せられ、感謝の意を示した。

東ト協は6月13日、東ト協総合会館で、女性部総会に先立ち、第39回女性物流セミナーを開催した。また加藤氏は、ラオスでの活動に必要なドクターの購入に当たり、東ト協三組織などから寄附が寄せられ、感謝の意を示した。



小宮悦子氏ら講演

小宮悦子氏ら講演。東ト協は6月13日、東ト協総合会館で、女性部総会に先立ち、第39回女性物流セミナーを開催した。また加藤氏は、ラオスでの活動に必要なドクターの購入に当たり、東ト協三組織などから寄附が寄せられ、感謝の意を示した。

小宮悦子氏ら講演。東ト協は6月13日、東ト協総合会館で、女性部総会に先立ち、第39回女性物流セミナーを開催した。また加藤氏は、ラオスでの活動に必要なドクターの購入に当たり、東ト協三組織などから寄附が寄せられ、感謝の意を示した。

人材募集総合サイト
東ト協
求人情報を
無料掲載
「RUN TALK 109 TOKYO」
(http://runtalk109.tokyo)

協会日誌

- 6月15日 指導監督安全運転講習会▽東京都調布市総合防災訓練現地調査
- 7日 東ト協ベストドライバーコンテスト事業
- 8日 海上コンテナ専門部会定例業務委員会▽同東京港周辺道路における清掃活動▽東京運輸支局・街頭検査に協力▽食料専門部会表・粉委員会
- 9日 関ト協青年部会常任幹事会▽同通常総会▽同懇親会▽出版・印刷・製本・取次専門部会
- 10日 事務局局長会▽正副会長会▽グリーン・
- 11日 生コン専門部会通常総会▽東京都調布市合同防災訓練調整会議▽東京都八丈島青ヶ島村合同防災訓練調整会議
- 12日 生コン専門部会通常総会▽東京都調布市合同防災訓練調整会議▽東京都八丈島青ヶ島村合同防災訓練調整会議
- 13日 東京運輸支局・街頭検査に協力▽女性部セミナー▽同通常総会▽同懇親会
- 14日 タンクトラック専門部会役員会▽海上コンテナ専門部会定例役員会▽同東京港におけるゴミ投棄撲滅キャンペーン▽物流経営士課程
- 15日 エコプロジェクトセミナー(15日)▽交通遺児等助成財団理事会

東ト協 Gマーク申請受付
適正化事業部 7月1日~14日
多摩支部 7月6・7日、10・11日

日程ボード
7月15日
3日(月) 15時 環境委員会正副委員長会議(東ト協総合会館) 15時30分 同委員会(同)

新会員
株式会社マルマツチ
港区芝公園1-2-12
03-5733-119
587 利用運送

通常総会 ・懇親会

29年度
東ト協



東京都トラック協会は6月23日、千代田区の帝国ホテルで平成29年度通常総会を開催し、引き続き懇親会を開催した。懇親会には会員事業者をはじめ業界関係者、および政界から多くの来賓が出席。来賓各氏はあいさつで長時間労働の抑制や労働力確保、適正な運賃・料金収受をはじめ運送取引の適正化などの課題克服に向けて、業界と連携して取り組み、支援する旨述べた。

「会員のための協会」へ 課題克服に向けて「前進」

懇親会では冒頭、千原武美会長があいさつし、取引条件や労働環境の改善など業界課題への取り組みを、少しでも前進させていきたい」とし、その上で「公共輸送機関としての使命をもって、業界の発展に向けて、また『会員のため』の協会」として全力を尽くしていきたい」と述べた。

引き続き、来賓を代表して東京都の小池百合子知事(代読)と、国土交通省の武藤浩事務次官が祝辞を述べた(別掲)。

この後、全日本トラック協会の星野良三会長(東ト協名誉会長)の発声により乾杯し、業界の発展を期した。会場では歓談が続いた後、江森東副会長が閉会のあいさつを述べるとともに、三本締めを行った。

総会 来賓あいさつ



別宮氏



持永氏



星野氏



渡延氏



山本氏

労働環境の改善が課題に

通常総会では、来賓として関東運輸局の持永秀毅局長、東京都の別宮浩志都市整備局長、警視庁の山本仁交通部長、東京労働局の渡延忠局長、および全日本トラック協会の星野良三会長の各氏があいさつした。

関東運輸局の持永局長は、政府の働き方改革に言及し、「これをチャンスと捉え、取引条件の適正化と労働条件の改善をセツトで取り組んでいかなければならないと考えている」とし、業界と連携して取り組みを進める方針を強調した。

具体的には、同局ホームページに人材確保に向けたサポートを立ち上げるなど、支援策を実施していくと述べた。あわせて「荷主対応の強化」方針を示した。

都の別宮次長は、都民生活を支えるトラック輸送の役割を評価し、感謝の意を示した上で、運送事業者にとって「大きな悩みの一つは交通渋滞だ」とし、今後10年

懇親会 来賓あいさつ

懇親会ではまず、東京都の安藤立美副知事が小池百合子知事の祝辞を代読し、そのメッセージを



安藤氏



武藤氏

伝えた。小池知事は「東京が国際都市として世界をリードするためには、経済が元気でなくてはならない。それには物流機能を担うトラック輸送の役割が極めて重要」と指摘。

このため「都民ファーストでつくる『新しい東京』の実行計画では、道路ネットワークの充実を大きく掲げている」と強調し、「三環状道路の整備推進などにより『物流の円滑化に向けて、さらなる取り組みを進める』と強調した。

東京五輪に向け協力を 取引条件の改善が重要

また国交省の武藤浩事務次官は、業界が直面する重要課題としてトラック運転者不足の深刻化を挙げ、その確保には「何より労働条件の改善を図ることが重要」と指摘。

このため同省は長時間労働の是正に向けて、荷主を含めた協議会で荷待ち時間削減などのパイロット事業を行うとともに、時間外労働の上限規制に対応するため、関係省庁による横断的な検討の場を設け、生産性向上や人材の確保などにに向けて、関連制度の見直しや支援措置を講じていくとした。

さらに、「契約の書面化や運賃と料金の別立て収受の推進など、取引条件の改善を図ることも重要」と強調した。

鉄骨・橋梁 専門部会

5月11日、東ト協会館
江澤部会長を再任

任期満了に伴う役員改選を行い、江澤恵二部会長をはじめ、島清貴・芋川俊樹各副部会長を再任した。

平成29年度事業計画では、トラック運送業界や鉄骨・橋梁輸送業界の情勢に即した研修会などを開催し、部会員相互の問題意識の共有化を図る方針。また、他の専門部会と合同で「特殊車両通行

引越 専門部会

6月2日、千代田区「主婦会館プラザエフ」
新部会長に福本氏

任期満了に伴う役員改選を行い、新部会長に福本勝由副部会長(大伴



福本氏

引越事業者優良認定制度(引越安心マーク)の消費者への浸透を図るため、引き続き周知活動を推進する。あわせて引越サービス品質の向上に向けて、引越基本・管理者各講習の充実を図るとともに、受講費の助成措置を拡大する。

ダンプ 専門部会

6月6日、東ト協会館
吉本部会長を再任

任期満了に伴う役員改選を行い、吉本昌且部会長を再任した。副部会長に松島敏之氏を再任し、竹田輝友氏、北陸産業)を新任した。

赤 専門部会

6月6日、江東区「ホテルイースト21東京」
適正な運賃収受へ活動

平成29年度事業計画で

「トラック運送事業者のための価格交渉ハンドブック」などを活用し、適正な運賃収受に向けた研修を行う。

さらに、国交省発行の「トラック運送事業者の時間短縮などに必要なコストが増加しているため、コストに見合った適正な運賃収受に向けて、木材関係荷主に対する啓発活動をさらに推進するとともに、運賃原価に関する研究などを行っていく方針。

このほか、従業員の雇用安定とスキルアップ、および事業経営の向上を図るための取り組みとして、引き続き従業員表彰を実施する。

東ト協 専門部会 総会

許可制度に関する研修会を実施する。さらに、全日本トラック協会鉄骨・橋梁部会と連携し、各都市間における部会員相互の輸送調整について検討する。

平成29年度事業計画では、最重要事項として、標準引越運送約款の改正について、今年度中の実現を目指し、全日本トラック協会とともに積極的な働きかけを行う。

また、引越事業者優良認定制度(引越安心マーク)の消費者への浸透を図るため、引き続き周知活動を推進する。あわせて引越サービス品質の向上に向けて、引越基本・管理者各講習の充実を図るとともに、受講費の助成措置を拡大する。

は、安全輸送と事故防止に向けた取り組みとして、引き続き、違法な営業類似行為をなくすなど輸送秩序の確立に努めるとともに、安全性評価事業(Gマーク)の認定取得を推進する。

あわせて安全対策をはじめ、乗務員確保や労働時間短縮などに必要なコストが増加しているため、コストに見合った適正な運賃収受に向けて、木材関係荷主に対する啓発活動をさらに推進するとともに、運賃原価に関する研究などを行っていく方針。

このほか、従業員の雇用安定とスキルアップ、および事業経営の向上を図るための取り組みとして、引き続き従業員表彰を実施する。

陸運関係功労者 関東運輸局長表彰

平成29年

東ト協関係12人に栄誉

関東運輸局長は6月19日、横浜市開港記念会館で平成29年(第33回)陸運及び観光関係功労者関東運輸局長表彰式を開催した。今回は8部門合計で77人を表彰し、東京都トラック協会関係では12人が受賞。持永秀毅局長が各部門の代表に表彰状を手渡した。

持永局長は式辞で「受賞者の功績をたたえた上で、陸運事業においては安全・安心の確保が最大の使命と強調し、さらに物流分野ではこれまで以上に生産性の向上が求められている」と述べた。

東ト協関係の受賞者は次の通り(敬称略、カッコ内は会社名・支部名)。
 島野修(八進・中央)▽鈴木隆志(日本カーゴエクスプレス・港)▽片倉義智(DRIVE NET)▽大田▽秋山悟(サンキユーコーポレーション)▽世田谷▽猪又秀雄(丸秀運送・同)▽寅谷和男(丸和運送・同)▽鈴木伸一(みかさ運送・板橋)▽水野新吾(水野運送・北)▽阿部嘉昭(イーグル貨物運送・葛飾)▽小林洋二(ビッグワン・コバヤシ)▽松本篤(松本運送・同)▽長谷川明子(長谷川運輸倉庫・多摩)



来賓として、関東トラック協会の千原武美会長(東ト協会長)が祝辞を述べ、「業界は課題が山積しているが、政府の後押しにより、解決する絶好のチャンス」と指摘。その上で「安全で確実な輸送サービスの提供や効率化による生産性の向上に努め、社会の信頼を得ることが重要」と述べた。

巡回指導に係る研修会

関係法令の遵守徹底を

東京都トラック協会 一部長は、巡回指導の(東京都貨物自動車運送適正化事業実施機関)は6月20日午前・午後の2回、東ト協総合会館で「巡回指導に係る研修会」を開催した。

平成29年度の安全性評価事業(Gマーク制度)で認定申請を予定している事業者や、巡回指導を受けている事業者を対象に実施したもの。



また、最近の関係法令の改正に関して、事業用運転者の指導・監督指針の改正内容や、運転日報に荷待ち時間の記録が義務付けられたことなどについて説明した。

7月は予防強化月間

「STOP! 熱中症」キャンペーン実施中

厚生労働省・中央労働災害防止協会などの主催により、「STOP! 熱中症」キャンペーンが実施されており、特に7月を「熱中症予防強化月間」として、重点的な取り組みが展開される。第12次労働災害防

止計画では、熱中症による死傷者数を20%以上減少させることを目標に掲げているが、既に今年1月時点で目標件数を上回っている。東京労働局管内の発生状況は、全国的に見ても多い状況にある。

このため、各事業場における予防対策の徹底を目的とし、5月から同キャンペーンが行われているもの。実施期間は9月30日まで。

強化月間に実施すべき事項は、暑さ指数(WBGT値)測定器による暑さ指数を把握し、その低減対策など適切な作業環境の確保や作業管理、および労働者の健康状態の確認など。

危険な外来生物 注意呼びかける

都環境局

東京都環境局は、都内で特定外来生物「セアカゴケグモ」や、兵庫県で「ヒアリ」が発見されたことを踏まえ、トラック運送事業者を含めて、広く一般に注意を呼びかけている。

このため、「気をつけて! 危険な外来生物」と呼びかけるパンフレットを作成し、被害に遭わないよう注意を促している。なお、詳細は都環境局ホームページを参照。

違反別 営業用トラック関与の交通事故

平成29年5月末(29年累計)

違反別	安全不確認	前方不注意	交差点安全進行	歩行者妨害	一時不停止	ハンドルブレーキ	信号無視	徐行違反	その他			計
									右左折	その他	その他	
大型	66	47	9	5	0	7	2	0	0	21	157	
関与事故件数	65	37	12	5	0	5	2	0	0	47	173	
(前年比)	+18	+17	-2	+1	+0	-2	+0	+0	+0	-22	+8	
中型	64	63	23	6	0	13	7	0	0	48	224	
関与事故件数	67	57	29	6	0	13	6	0	0	114	292	
(前年比)	-23	-25	-17	+2	-2	-1	+0	-1	-1	-20	-89	
小型	32	31	14	3	1	2	1	0	0	26	110	
関与事故件数	33	28	15	3	1	2	1	0	0	51	134	
(前年比)	+33	+28	+15	+3	+1	+2	+1	+0	+0	+51	+134	
普通・軽	135	88	66	18	5	17	13	1	1	78	422	
関与事故件数	137	82	81	18	5	15	13	1	2	224	578	
(前年比)	-14	-2	-2	+3	+0	-16	+8	-1	+2	-14	-36	
合計	297	229	112	32	6	39	23	1	1	173	913	
関与事故件数	302	204	137	32	6	35	22	1	2	436	1,177	
(前年比)	+14	+18	-6	+9	-1	-18	+6	-1	+1	-5	+17	
死者数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
大型貨物車(1当)	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
中型貨物車(1当)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
小型貨物車(1当)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
普通・軽貨物車(1当)	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	4	

注：営業用貨物車の関与事故件数とは、第1または第2当事者のどちらか一方が営業用貨物車であった事故の件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は1件とする。
 ※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

交通事故の特徴

営業用トラック関与の

「青だけど 車は私を見てるかな!」

平成29年5月末現在の都内全域の交通事故発生件数(本年累計)は13,092件で、前年同期比141件増加し、死者数は51人で同12人の減少となった。

営業用貨物車の関与事故(「違反別」表の下段「注」参照)発生件数(本年累計)は、1,177件で前年同期比

17件増加し、死者数は10人で同2人の増加となった。

事故類型別では、右左折時の車両相互事故が153件で前年同期比11件増加し、死者数は1人だった。

違反別では、前方不注意による関与事故件数が204件で、前年同期比18件の増加となっている。

『ご存知ですか?』

関交協の自動車共済は

損保各社の割引率を引き継ぎます

掛金制度改定で一段とご利用しやすくなりました。お気軽にお問い合わせ下さい。

●他社からお切替のご用命は営業部まで

☎ 03-5337-1753
Fax 03-5337-1767



関交協
関東交通共済協同組合

☎160-0023
東京都新宿区西新宿7丁目21番20号
☎ 03-5337-1750 Fax.03-5337-1765
http://www.kankokyo.or.jp/



坊巷透話

ルポライター
飛鳥井 恭司

ドレスミファ ダンスコンサート

今回は約1000人の健全者が出演し、様々なパフォーマンスを繰り広げるとともに、「NPO車椅子レ

障害者が家族などとともに、音楽やダンスを楽しむドレスミファダンスコンサート「東京都障害者ダンス大会」が6月10日開催され、出かけてきた。このダンスコンサートは、NPO法人アヴァの主催により平成24年から開催されているもので、今回で10回目。東京・千駄ヶ谷の東京体育館メインアリーナで開催され、約6700人が参加し、音楽やダンス・パフォーマンスを楽しんだ。

障害者が歌とダンスを楽しむ 健全者とともにパフォーマンス



「チームひまわりっ子」といった障害者団体や、健全者と障害者の混成チームなどが音楽やダンスなどを披露した。当日は、皇室から秋篠宮妃の紀子さまと二女の佳子さまが出席され、手拍子などを交えてご覧になった。



このダンスコンサートは、障害者がクラシックコンサートをはじめ、各種の音楽会に出かけたりダンス大会などに参加するには、様々なハードルがあることから、自由に楽しんでもらおうとの趣旨で始められたものだ。

このため会場のフロアは、ステージと参加者のスペースが風船で仕切られているだけ。出演者が演奏やパフォーマンスを行っている同じスペースのそばで、障害者が思い

●障害者を交通事故から守ろう

第10回ダンスコンサート「開会に先立ち、明治通りで「障害者を交通事故から守ろう」とのスローガンを掲げて、「全国障害者交通安全運動」のパレードが行われた。この運動は、主催者のアヴァが車椅子の人や、目の不自由な人など障害



あいさつする小池都知事

者を、交通事故から守る交通安全運動を推進しようと、28年に立ち上げたもの。パレードには、警視庁音楽隊や大学の吹奏楽部などが参加し、周囲の人達の協力で障害者の交通安全運動を呼びかけた。開会式では、アヴァの松浦辰吉理事長があいさつし、第10回というネーミングには「大きな大会」という意味が込められている記念大会と説明し、今後さらに「障害者支援の輪が広がることを願う」と述べた。

また東京都の小池百合子知事が出席してあいさつ。都民ファーストの視点に立った「新しい東京」の中で、誰もが活躍できる「ダイバーシティ」の実現を掲げているとし、「音楽とダンスを自由に楽しむ交流を図り、障害者の社会参加と自立が進むことを願う」と述べた。

ポケット

新橋なのになぜ日比谷



新橋といえば、1872(明治5)年にわが国で初めて、鉄道が本開業した公共交通ゆかりの地。また、オフィスビルが林立し、会社員を受け入れる環境も実に優しい、サラリーマンの聖地でもある。原宿、渋谷、新宿と都市のイメージは世代にのび、なぜ日比谷なのか。日比谷神社には「奇跡の御守」がある。神社が移転する度にどんどん大きくなってきたことから、それにちなみ、携行することで立身出世のご利益があるかも……。

新橋と言え、1872(明治5)年にわが国で初めて、鉄道が本開業した公共交通ゆかりの地。また、オフィスビルが林立し、会社員を受け入れる環境も実に優しい、サラリーマンの聖地でもある。原宿、渋谷、新宿と都市のイメージは世代にのび、なぜ日比谷なのか。日比谷神社には「奇跡の御守」がある。神社が移転する度にどんどん大きくなってきたことから、それにちなみ、携行することで立身出世のご利益があるかも……。



まちかど写真家 筑峯 総太

よって様々だが、SL広場に代表される、会社員の世相を見据えるパロメーターとなるのは、今や新橋でのインタビュースタッフが、定番になっている。新橋駅から浜松町方面に下って行くと、第一京浜に出る。その後、大門方面に行くと、昨年3月に開通した環状2号線(新橋〜虎ノ門/新虎通り)と合流する。東新橋2丁目エリアは、新虎通りの開通で様変わりした。その交差点の東側に「日比谷神社」(写真)が鎮座している。新橋なのになぜ日比谷なのか。日比谷神社には「奇跡の御守」がある。神社が移転する度にどんどん大きくなってきたことから、それにちなみ、携行することで立身出世のご利益があるかも……。

この神社はもとも現在の日比谷公園の大塚山にあり、「日比谷稲荷明神」、別名「旅泊(さば)稲荷明神」とも称していたそう。1606(慶長11)年、江戸城築城に際して造営することになり、氏子とともに芝口町へ移動した。江戸城築城に際して造営することになり、氏子とともに芝口町へ移動した。江戸城築城に際して造営することになり、氏子とともに芝口町へ移動した。

八王子市に大型複合商業施設「ias(イーアス)高尾」が6月22日グランドオープンしました。店舗面積は約8万平方メートルで、市内では武蔵村山市にあるショッピングセンター(SC)に次ぐ規模。



八王子に大型複合商業施設オープン

郊外型SCには買い物歩6分、首都圏中央連絡自動車道・高尾山ICから車やフードコート、映画館で約5分と、交通アクセスにやゲームセンターを備え優れているのですが、周辺のものもあります。家族道路は片側1車線です。このため、国道20号と町田で1日楽しめるレジャー施設として、経済効果を街道の交通が影響するだけでなく、都内の観光スポットを生み出しています。しかし、その一方で近隣の小売店への影響は小さくなく、周辺道路の交通渋滞が懸念される状況です。

ias(イーアス) 高尾
住所：八王子市東浅川町550の1
営業時間：午前10時～午後9時 ※店舗により異なる

三丁目

人間に与えられた才能は、そうたやすく開花するものではない。しかし「非凡」な人は時間をかけず、多くの人の前でその非凡さを披露する。今回は思わず、うなづいてしまった◆もうお分かりのことかと思うが、将棋の藤井聡太四段の話である。史上最年少の14歳にして、並みいるプロ棋士を打ち破り、28連勝を遂げた快挙は、誰もが胸のすく思いがする。ほかの棋士が弱かったからではないことは、言わずもがなである◆天才とも評されるその非凡さにはただ脱帽であるが、これからはマスコミの格好の対象となり、世間の目にさらされよう。と同時に、もう始まっているが、「藤井効果」ともいべき将棋熱の高まりである。街の将棋教室に通い始めた子供が増えてきた、と新聞は伝えている◆一方で、現役最高齢の棋士だった、加藤一二三氏(九段)が6月20日引退した。「将棋界の『生きる伝説』として長い歴史を刻んできた」鬼才の引退でもある。この両者の話題は棋史に残るものであろう◆こういう瞬間の同時期に生きていくことは、個人的にもうれしい。奇才な若者の健闘はなお続こう。